

テクノロジーの進化に伴い、現代の子ども達を取り巻く環境は、私たちの子ども時代に比べ大幅な変化をとげています。SNS や LINE 等のツールの利点を感じる反面、バーチャルな世界でのやり取りに追われている子ども達を見ると自身の子どもの頃にはそのようなツールが無くて良かったと感じる場面もあります。ただ、便利になることは決して悪いことではありません。双方の時代を跨いだ私たち大人が、現代のテクノロジーのメリットとデメリットを考慮し、ハイテクノロジーな暮らしと引き換えに失わない方が良いと感じる感性や習慣を伝え残していく事が、これから成長する子ども達の安全な環境と幸福な未来を創りだしていくと考えます。

近年は、子ども達自身が危機意識を持って安全な環境を作り出さなければならない風潮があるように感じます。ただ、安全であることと同様に、のびのびとした環境の中で暮らせる事、安心して日々の生活が送れる事も重要です。そのような環境を作り出すためには、子どもを見守る親、そして地域の大人達が共に地域の子どもの達を見守り育てていくという意識を育むことが必要であります。地域の大人と子ども、その親達の距離が離れつつある現状の中で、コミュニケーションを取りお互いを知ることによってそのような環境が徐々に創り出されていくと考えます。

子ども達は成長する過程の中で、多くの事を私たち大人から学んでいきます。両親、祖父母、地域の大人、テレビやインターネットに映る大人、多くの大人達の姿を見て子ども達は育っていきます。子ども達がそれぞれに夢を描き、明るい未来を担えるように、時代の変化を捉えながら大人も共に育つ環境創りに邁進してまいります。